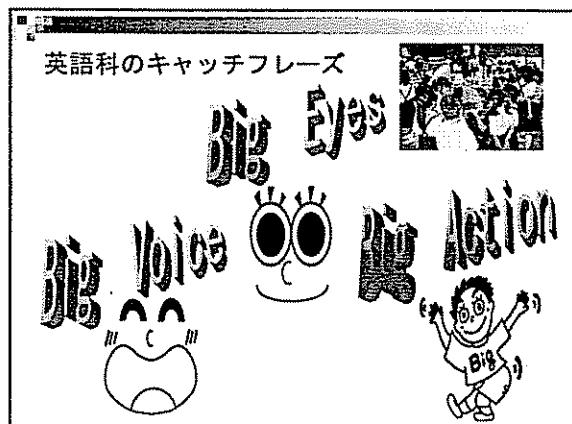


平成16・17・18年度文部科学省研究開発学校
小学校英語科研究開発



平成19年 1月 6日(土)

東広島市立西条小学校



研究開発課題

コミュニケーション能力を育成するための新教科「英語科」を効果的に実践するための教育課程、指導方法、評価方法、中学校段階の教育課程への接続のあり方についての研究開発

- ① 広島大学大学院教育学研究科と共同研究
- ② 授業研究による実証的な小学校「英語科カリキュラム」の研究開発
- ③ 卒業生の「英語」に対する追跡意識調査による中学校への円滑な接続の研究

英語科研究のねらい

- 全学年に「聞く・話す」を中心とした英語学習を位置づける。
- 発達段階に応じた楽しい英語学習工夫をする。
- 挨拶や日常会話等ができるような実践的なコミュニケーション能力の基礎を養う。
- カリキュラム・教材・指導方法の充実を図る。

英語科におけるコミュニケーション能力

- ① 英語に親しみ、積極的に英語を聞いたり話したりしようとする態度
- ② 多様な表現方法を使いながら、英語を聞いたり話したりする力
- ③ 国・地域によっていろいろな考え方や文化があることに気づく力

研究仮説

① 「学ぶ場」と「生かす場」を「ショートとロング」で構成し、「聞く・話す」を中心とした実践的な英語学習を積み重ねていけば、英語によるコミュニケーション能力の基礎が育つであろう。




学ぶ場 (Short) 生かす場 (Long)

研究仮説

② 教科で学んだことを英語科に生かす教材を開発することにより、児童の学習意欲・関心が高まり、コミュニケーション能力を高めることにつながるであろう。

国語科で詠んだ俳句を
英語で文譲しました。

Whim mustaches
Around my mouth
After eating a cake

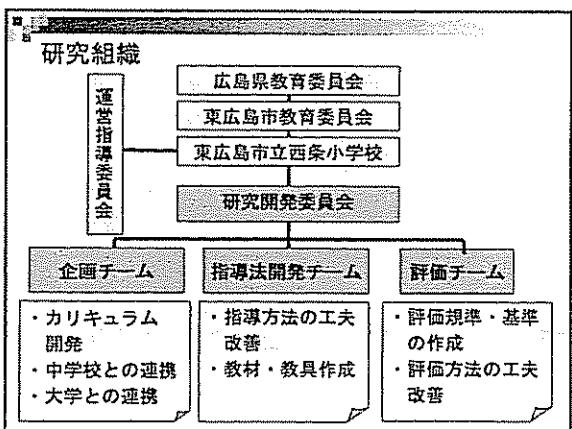
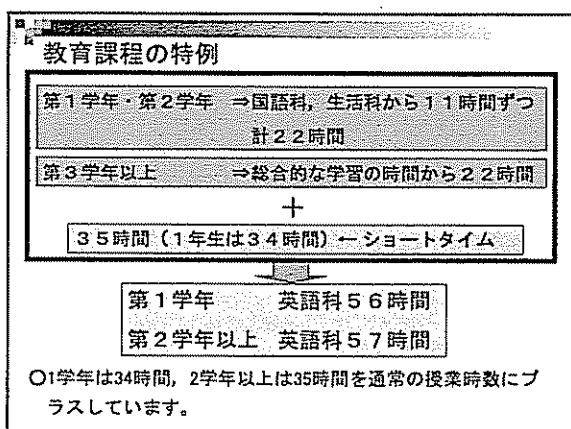
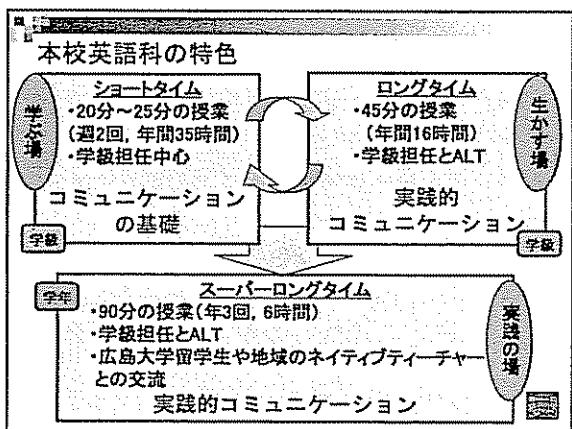
Ladies and gentlemen, boys and girls.
Welcome to our stage.
We grade 6, are going to present Opera
"Shirakabe no matsu".

研究仮説

③ 児童の日常生活に身近な内容を取り上げ、体験的学習、問題解決的学習を工夫すれば「英語」を好きになり、継続的な学習ができるであろう。

子どもも英語翻訳具を使って
話したい英語表現を調べる。

インターネットを使って話
したい英語表現を調べる。



企画チーム

- カリキュラム開発
- 中学校との円滑な接続の在り方
- 児童・教師アンケートによる意識の変容

西条小学校における学習指導要領（試案）

第1 目標

第2 各学年の目標及び内容

第3 言語材料

第4 指導上の留意点

第5 指導計画の作成と留意点

（西条小学校英語科における
年間指導計画作成の実際）

西条小学校における学習指導要領（試案）

A 聞くこと B 話すこと

C 交流

4年生の場合

- ア. 表情、身振り・手振りをつけて、相手の目を見ながらはっきりとした声で話すこと。
- イ. 相手と目と目を合わせて、相づちを打つなど反応しながら話を聞くこと。
- ウ. 相手が英語で尋ねていることに対して、適切に英語で答えること。

D 國際理解

年間指導計画の作成過程

1. 学校教育目標
2. 英語科目目標の設定
3. 各学年の目標の設定
4. 言語材料に関する児童の具体的目標の設定
5. 児童の具体的目標からくる題材決定
6. 配当時間や指導方法等を考慮しながらの題材決定
7. 題材の割り振りの決定

年間指導計画

言語材料に関する児童の具体的目標の設定

第1学年～第4学年

- ・自分を含めた身近なことがらについて英語で尋ねたり答えたりすることができる。

第5学年

- ・日本の特徴や文化について英語で尋ねたり答えたりすることができる。

第6学年

- ・世界の国の様々なことがらについて英語で尋ねたり答えたりすることができる。

西条小学校 年間指導計画									
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育
英語	日本語	算数	社会	科学	技術	音楽	美術	保健	体育

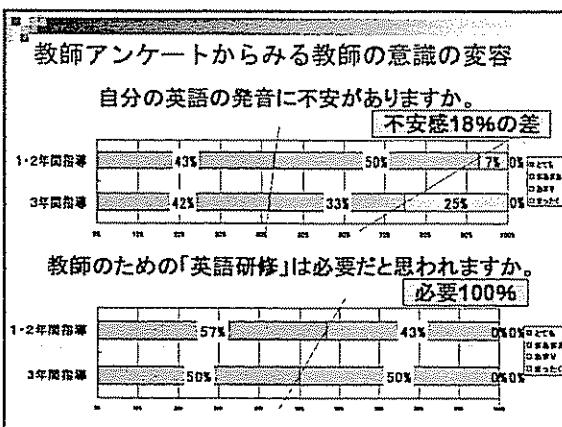
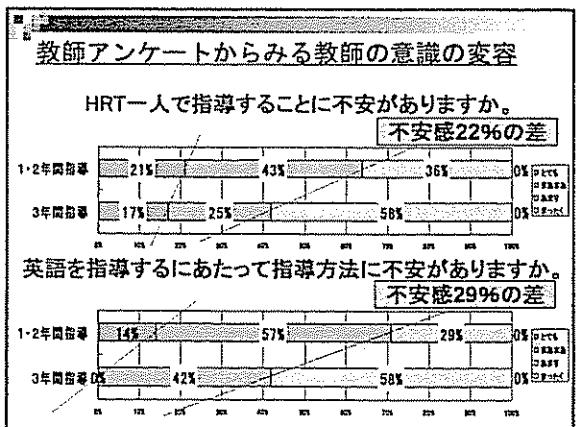
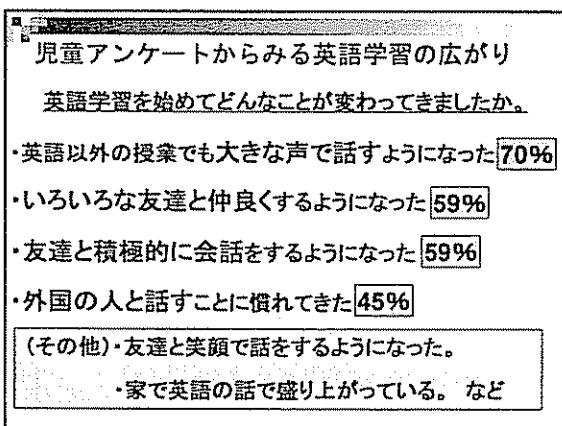
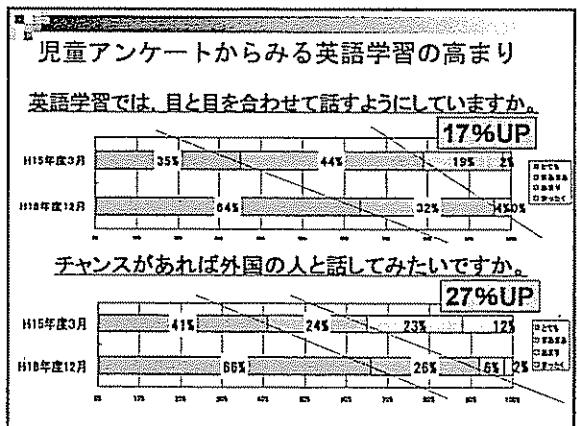
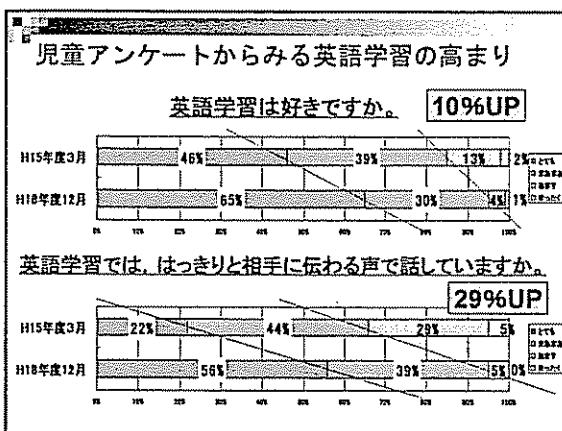
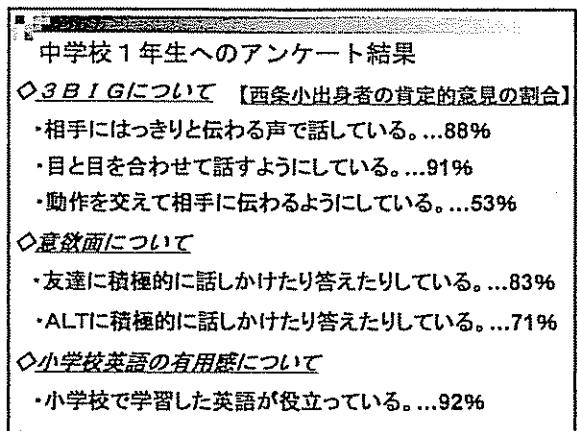
中学校1年生へのアンケートの実施

◇時期
平成18年7月

◇対象者
西条中学校・松賀中学校1年生309名

◇方法と内容

- ・個別書き込みアンケート
- ・全部で21項目



指導法開発チーム

**教材・教具の開発と
その活用による効果**

- フォニックス法に基づいたDVD作成
- 英語科副読本の作成と改善

DVD "Smile Morning"の特徴

◎フォニックス法に基づいた発音練習

文字の意識付け	フォニックス法に基づいた文字の発音練習	スキットを見ながらの英単語発音練習	チャンツでの英単語発音練習
1分30秒	30秒	3分	1分

- ・全学年を対象にした楽しい構成
- ・アルファベットや「th」の発音、「l」と「r」、「b」と「v」を比較
- ・ショートタイムの始まりに全クラスへ一斉放送

英語科副読本の特徴

昨年度（A4版ファイル）

B5版 見開きで1単元

- ・全ての学年で作成
- ・カラー刷り

英語科副読本の特徴

単元名を示すことによって、どのような学習をするのか分かりやすくなる。

単元名

中心文

学習する単語

会話文
人とのかかわり方

家庭科 学校活動 習字
related for integrated study activities

学習する基本的な英単語を示す。

英語科副読本の特徴

他教科・領域との関連

低学年…算数科「形づくり」など

中学年…国語科「知らせたい、あんなこと
こんなこと」など

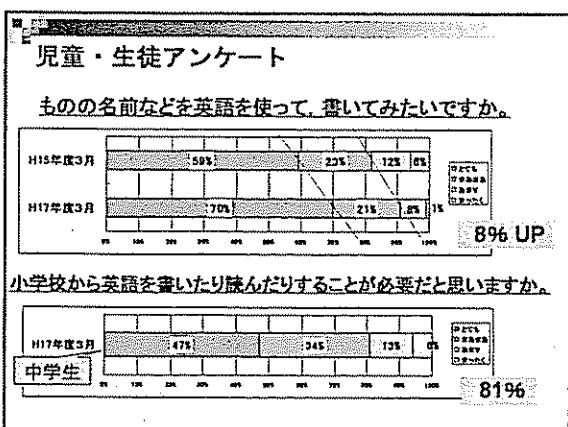
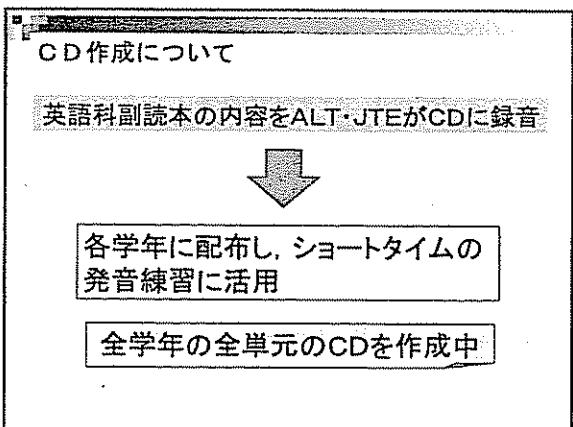
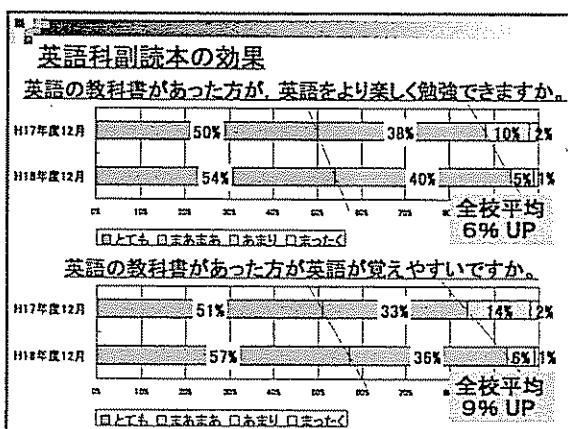
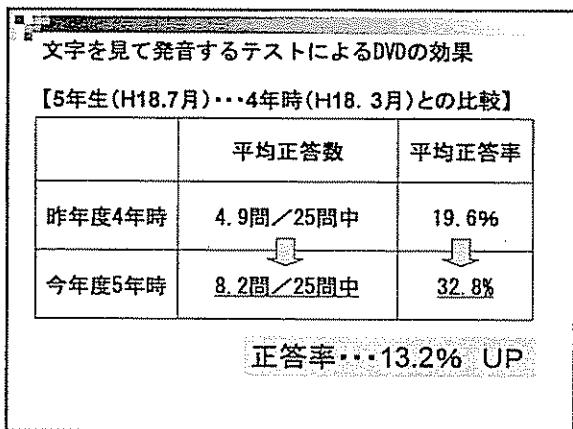
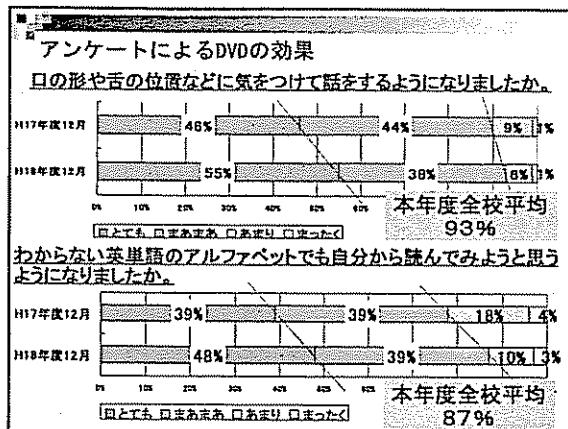
高学年…総合「創り上げよう！私たちの
オペラ『白壁の街』」など

地域を教材化

英語科副読本の特徴

他教科・領域との関連

「白壁の街」アレンジメント（the narrative）



「スマイルモーニングシート」(高学年)の使用

表

S	S	【基礎のポイント】 英語の読み方を覚えるには、必ず 発音練習を怠らないこと。
S	S	S S S S S
S	S	S S S S S
sink	sink	sink sink sink
sick	sick	sick sick sick
mouse	mouse	mouse mouse mouse

F f **【基礎のポイント】**
を使った単語を覚めよう！

fine fine face face finger
forty forty fifty fifty
February family family
British British staff man
Pear tree tree red yellow
manhole manhole seal rock

指導方法の工夫

ワールドタイム…ロングの終末に行う。

2年生の授業

5年生の授業

教材・教具など

(英語劇)

(BIG WORLD MAP)

(ショッピングゲームセット)

(アルファベット階段)

(マンスリーすごろく)

(多目的すごろく)

評価チーム

■評価規準・基準の作成

■評価方法の工夫

■西条小学校英語検定

E—TRYの作成

評価規準・基準作成について

関心・意欲・態度	英語学習に対する学習の様子
交流	英語を使って、人とかかわろうとする態度
聞くこと	コミュニケーション能力の基礎となる「聞くこと」「話すこと」の技能
話すこと	

評価方法

関心・意欲・態度

- ①行動観察(チェックシート)
- ②振り返りカード
(自己評価や感想)
- ③ビデオ

学習の様子や英語への探求意欲などから評価する。

交流

- ①行動観察(チェックシート)
- ②ワークシート
- ③ビデオ
- ④振り返りカード

量と質(表情・視線・身振りなど)の両面から評価する。

評価方法

聞くこと

①行動観察(チェックシート)
②ワークシート
③聞き取りテスト
④振り返りカード

話すこと

①行動観察(チェックシート)
②面接
③ビデオ

正確さから評価する。

正確さ・声の大きさ・明瞭さなどから評価する。

評価 : ワークシート・テスト集より

G1C Lesson4 DDどうぶつ大集合！ココテスト

☆はなす NAME

① 児童実態に合わせて作成し、使用しながら改善を図っていく。
② 全学年のワークシート、テスト集をデジタル化し、整理する。

形成的評価と総括的評価

形成的評価

- 日々の評価の積み上げをその後の指導に生かす
- 前のユニットの評価をその後のユニットの指導に生かす

総括的評価

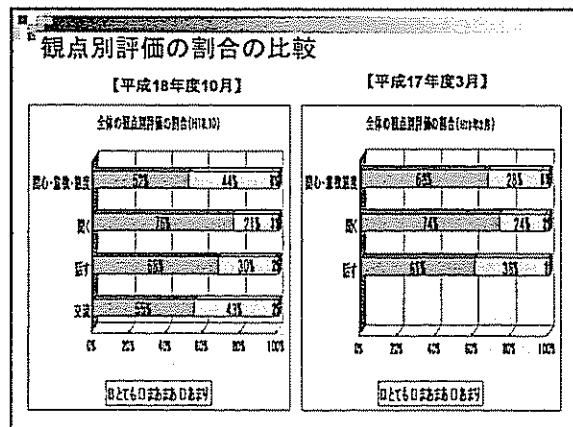
- 「聞くこと」「話すこと」のテスト
- 学期末評価

児童・保護者への英語科通知表の作成

平成16・17年度【英語科通信】

他の教科とともに評価を掲載

平成18年度【高台通信】

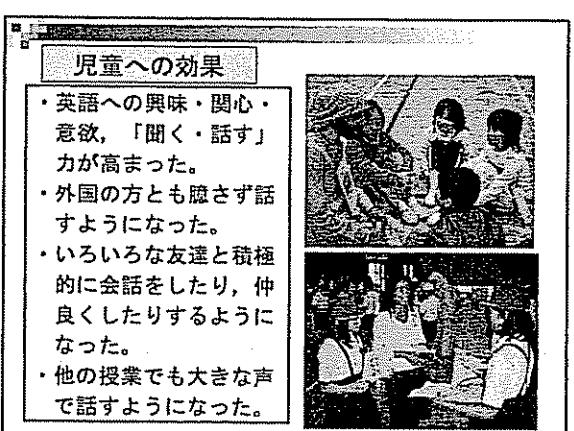
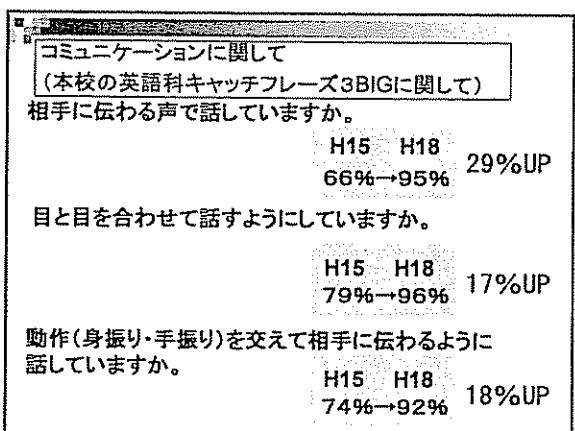
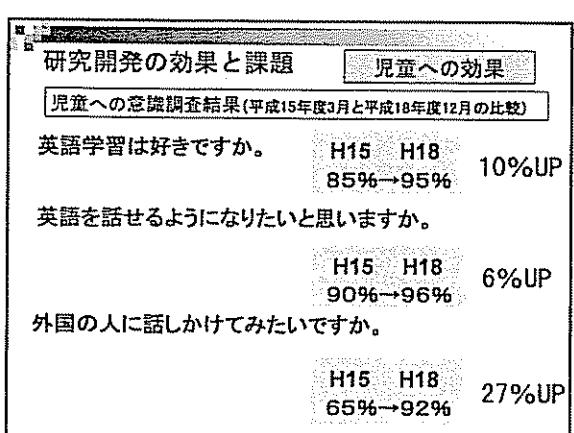
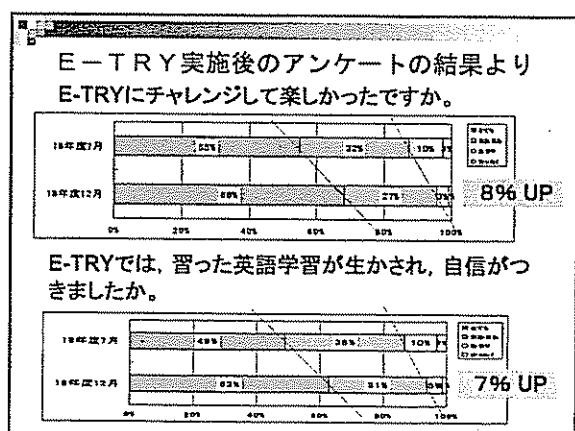
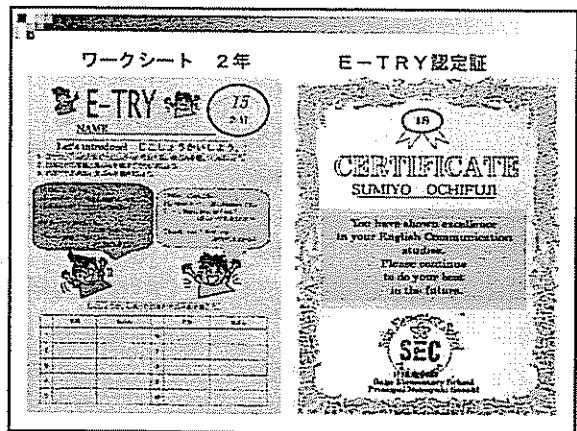


E-TRYの作成

意欲を喚起・英語力の伸長

E-TRY(西条小英語検定)作成

児童用ワークシート
教師用解説書
(実施方法の解説・評価方法・活動時間を明記)
リスニングテスト用CD



低学年から始める英語学習の有効性

英語が好きですか。
(平成15年度の3年生と平成18年度の3年生との比較)

項目	とても	まあまあ	あまり	う少し
15年度3月	34%	40%	22%	4%
18年度3月	51%	29%	19%	1%

指導している教師のコメント

- 低学年から英語を導入するよさ
- 言語感覚(感性、発音、聞く力)のよさ
- 抵抗感のなさ
- 積み重ねの力(6年間)

20%UP

教師の英語指導への不安感をなくすために

- ・クラスルームイングリッシュの練習と活用
- ・活動のバリエーションを増やす研修の実施
- ・担任が主体となって英語を指導していくこと
- いう前向きな姿勢
- ・教師自身が児童と英語を楽しむという気持ち
- ・学校の中で迷ったときにすぐ相談できる体制づくり

教師への成果と課題

- ・英語科の指導方法への自信がついてきた。
- ・他教科では見られない児童のよさを発見することができた。
- ・発音指導への不安が残る。
- ・英語力に不安がある。
(語彙数が少なく会話になかなか自信が持てない。)

1年生と6年生の英語での交流

スーパーで外国人の方との交流

ご清聴ありがとうございました